

2020年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月19日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946 22 3875

定時株主総会開催予定日 2020年9月29日 配当支払開始予定日 2020年9月30日

有価証券報告書提出予定日 2020年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期の連結業績(2019年7月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	7,608	13.1	713	14.4	799	11.6	524	2.2
2019年6月期	6,724	21.6	833	51.7	903	53.8	536	66.7

(注) 包括利益 2020年6月期 515百万円 (2.4%) 2019年6月期 528百万円 (62.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年6月期	832.34		16.8	11.2	9.4
2019年6月期	851.22		20.4	13.7	12.4

(参考) 持分法投資損益 2020年6月期 68百万円 2019年6月期 49百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	7,048	3,370	47.8	5,345.94
2019年6月期	7,212	2,886	40.0	4,578.24

(参考) 自己資本 2020年6月期 3,370百万円 2019年6月期 2,886百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年6月期	416	315	190	1,886
2019年6月期	676	347	88	1,975

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年6月期		0.00		50.00	50.00	31	5.9	1.2
2020年6月期		0.00		50.00	50.00	31	6.0	1.0
2021年6月期(予想)		0.00		50.00	50.00			

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	18.5	380	46.7	400	49.9	230	56.2	364.82

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期	661,000 株	2019年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2020年6月期	30,548 株	2019年6月期	30,548 株
期中平均株式数	2020年6月期	630,452 株	2019年6月期	630,473 株

(参考)個別業績の概要

2020年6月期の個別業績(2019年7月1日～2020年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	479	5.6	217	15.6	200	21.1	144	3.3
2019年6月期	507	40.2	257	126.8	254	127.5	149	868.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期	229.59	
2019年6月期	237.39	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	3,947	1,746	44.3	2,770.77
2019年6月期	4,097	1,642	40.1	2,605.65

(参考) 自己資本 2020年6月期 1,746百万円 2019年6月期 1,642百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調にありましたが、米国の保護主義政策と貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱による世界経済の不確実性に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行による長期的な経済活動の停滞が懸念されるなど、企業を取り巻く環境は極めて不透明な状況で推移しております。

当社グループ（当社並びに連結子会社及び持分法適用会社）の主力事業であります建設業界は、災害復興事業、インフラ関連工事等の公共投資、民間設備投資は堅調に推移しているものの、建設コストの高騰や建設技術者不足による労務費の高止まり等が依然として続いており、経営環境は不透明な状況であります。

このような経済情勢の中で、当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高76億8百万円（前連結会計年度比13.1%増）、営業利益7億1千3百万円（前連結会計年度比14.4%減）、経常利益7億9千9百万円（前連結会計年度比11.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益5億2千4百万円（前連結会計年度比2.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

建設業界は依然として厳しい環境にありますものの、全社一体となって受注活動に努めてまいりました結果、当連結会計年度の受注高は37億3千4百万円（前連結会計年度比22.9%減）となりました。

受注工事の主なものは、北川河川災害復旧工事（2工区）、H31山の神ため池災害復旧工事、H31鎌塚ため池災害復旧工事等であります。

また、完成工事高は46億4千2百万円（前連結会計年度比37.6%増）となりました。

損益面では、厳しい受注競争のもと、グループ挙げて工事原価の削減に努めました結果、営業利益4億3千2百万円（前連結会計年度比38.1%増）となりました。

(砕石事業部門)

砕石事業は、建設業界全般が依然として厳しい状況の中、新製品開発に取り組むとともに積極的な営業活動を展開してまいりました結果、当連結会計年度の売上高は23億7千2百万円（前連結会計年度比10.9%減）、営業利益は5億1百万円（前連結会計年度比31.4%減）となりました。

(酒類事業部門)

酒類事業の当連結会計年度の売上高は2億2千2百万円（前連結会計年度比17.3%減）、営業損失3千1百万円（前連結会計年度は3千1百万円の営業損失）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業の当連結会計年度の売上高は3億7千万円（前連結会計年度比11.1%減）、営業利益は3千1百万円（前連結会計年度比6.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は41億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千万円減少いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が2億1千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は28億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千6百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1千5百万円及び投資その他の資産が4千万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、70億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千4百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は31億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千5百万円減少いたしました。これは主に未成工事受入金が1億9千8百万円、未払法人税等が1億2千1百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千2百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9千6百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、36億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億4千8百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は33億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千3百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が4億9千3百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.8%（前連結会計年度末は40.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、18億8千6百万円（前連結会計年度比8千8百万円減少）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益8億2千4百万円であり、未成工事受入金の減少、その他負債の減少はありましたものの、減価償却費の増加、売上債権の減少により、4億1千6百万円の収入（前年同期は6億7千6百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出により、3億1千5百万円の支出（前年同期は3億4千7百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に長期借入金の返済による支出により1億9千万円の支出（前年同期は8千8百万円の収入）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期
自己資本比率 (%)	39.5	40.0	47.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	28.7	21.7	19.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.4	3.1	4.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	26.9	35.8	22.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米中貿易摩擦の長期化や国際情勢の不確実性等に加え、世界的な新型コロナウイルス感染症による影響やその収束の時期などを見通すことが困難な状況であり、景気の先行きは極めて不透明な状況が続くものと思われまます。

当社グループの主力事業であります建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資は引き続き底堅く推移するものと思われまますが、資材費や労務費等の建設コスト高騰もあり、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと予想されまます。

このような状況を踏まえ、当社及び当社グループは、市場成長性を考慮した効率的な経営資源の配分を実施するとともに、建設事業におきましては、収益性を重視した安定的な受注の確保、「高品質・高付加価値」を顧客の皆様にご提供するための安全管理、品質管理、工程管理、予算管理等の各種管理の徹底、世代間における技能・知識の継承並びに人材育成による安定した収益の確保に努めてまいりまます。

砕石事業におきましては、生産効率の向上、製造原価の低減、販路拡大に努め、建設事業と連携して堅実な事業活動を進めてまいりまます。

酒類事業及び環境事業におきましては、グループ企業との情報共有を図るとともに営業強化による収益拡大に取り組み、業績向上に寄与するよう邁進していく所存であります。

翌連結会計年度（2021年6月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高62億円（前年同期比18.5%減）、営業利益3億8千万円（同46.7%減）、経常利益4億円（同49.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2億3千万円（同56.2%減）を予想しておりました。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,306,598	2,217,772
受取手形・完成工事未収入金等	1,878,721	1,661,083
未成工事支出金等	184,636	225,633
その他	24,731	66,556
貸倒引当金	△2,760	—
流動資産合計	4,391,926	4,171,045
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	295,367	280,815
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	717,836	723,520
土地	790,994	824,293
リース資産（純額）	7,582	2,300
その他	20,259	16,940
有形固定資産合計	1,832,039	1,847,870
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	266,544	285,195
保険積立金	214,295	228,792
繰延税金資産	87,691	66,043
退職給付に係る資産	100,810	94,102
その他	363,979	399,969
貸倒引当金	△60,150	△60,141
投資その他の資産合計	973,170	1,013,962
固定資産合計	2,820,540	2,877,162
資産合計	7,212,466	7,048,208

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	978,166	890,036
短期借入金	1,662,242	1,605,474
リース債務	5,897	2,574
未払費用	179,048	196,425
未払法人税等	232,953	111,314
未成工事受入金	346,192	147,863
工事損失引当金	23,000	12,300
賞与引当金	7,923	9,052
その他	241,196	146,215
流動負債合計	3,676,620	3,121,257
固定負債		
長期借入金	445,276	348,539
リース債務	2,574	—
繰延税金負債	17,786	4,802
退職給付に係る負債	141,938	157,464
役員退職慰労引当金	38,074	41,949
その他	3,835	3,835
固定負債合計	649,484	556,590
負債合計	4,326,104	3,677,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	1,412,516	1,905,745
自己株式	△35,833	△35,833
株主資本合計	2,914,191	3,407,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,164	△21,394
為替換算調整勘定	△15,665	△15,665
その他の包括利益累計額合計	△27,829	△37,059
純資産合計	2,886,361	3,370,360
負債純資産合計	7,212,466	7,048,208

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	3,374,133	4,642,262
兼業事業売上高	3,350,700	2,966,429
売上高合計	6,724,833	7,608,692
売上原価		
完成工事原価	2,765,438	3,873,126
兼業事業売上原価	2,163,128	2,152,411
売上原価合計	4,928,567	6,025,537
売上総利益		
完成工事総利益	608,694	769,136
兼業事業総利益	1,187,571	814,018
売上総利益合計	1,796,266	1,583,154
販売費及び一般管理費	962,786	869,805
営業利益	833,479	713,349
営業外収益		
受取利息	932	998
受取配当金	3,404	3,436
固定資産賃貸料	48,347	48,396
為替差益	—	920
持分法による投資利益	49,071	68,329
貸倒引当金戻入額	1,191	—
その他	12,043	11,093
営業外収益合計	114,990	133,175
営業外費用		
支払利息	18,864	36,800
為替差損	14,700	—
支払保証料	5,731	6,066
その他	5,226	4,646
営業外費用合計	44,521	47,513
経常利益	903,948	799,011
特別利益		
固定資産売却益	29,596	26,514
特別利益合計	29,596	26,514
特別損失		
投資有価証券評価損	8,357	—
減損損失	12,878	959
特別損失合計	21,235	959
税金等調整前当期純利益	912,309	824,566
法人税、住民税及び事業税	370,578	291,150
法人税等調整額	5,057	8,662
法人税等合計	375,636	299,813
当期純利益	536,672	524,753
親会社株主に帰属する当期純利益	536,672	524,753

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益	536,672	524,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,263	△9,121
為替換算調整勘定	12,977	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△108
その他の包括利益合計	△8,286	△9,230
包括利益	528,386	515,523
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	528,386	515,523
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,950	594,558	901,063	△35,785	2,402,787
当期変動額					
剰余金の配当			△25,219		△25,219
親会社株主に帰属する当期純利益			536,672		536,672
自己株式の取得				△48	△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	511,452	△48	511,404
当期末残高	942,950	594,558	1,412,516	△35,833	2,914,191

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,099	△28,643	△19,543	2,383,243
当期変動額				
剰余金の配当				△25,219
親会社株主に帰属する当期純利益				536,672
自己株式の取得				△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21,263	12,977	△8,286	△8,286
当期変動額合計	△21,263	12,977	△8,286	503,118
当期末残高	△12,164	△15,665	△27,829	2,886,361

当連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,950	594,558	1,412,516	△35,833	2,914,191
当期変動額					
剰余金の配当			△31,524		△31,524
親会社株主に帰属する当期純利益			524,753		524,753
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	493,228	—	493,228
当期末残高	942,950	594,558	1,905,745	△35,833	3,407,420

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△12,164	△15,665	△27,829	2,886,361
当期変動額				
剰余金の配当				△31,524
親会社株主に帰属する当期純利益				524,753
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,230	△0	△9,230	△9,230
当期変動額合計	△9,230	△0	△9,230	483,998
当期末残高	△21,394	△15,665	△37,059	3,370,360

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	912,309	824,566
減価償却費	294,249	314,242
立木費	3,319	3,319
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,180	△2,769
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,441	1,129
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	12,200	△10,700
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,912	22,234
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,548	3,875
受取利息及び受取配当金	△4,336	△4,435
支払利息	18,864	36,800
為替差損益 (△は益)	14,700	△920
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,357	—
持分法による投資損益 (△は益)	△49,071	△68,329
固定資産売却損益 (△は益)	△29,596	△26,514
減損損失	12,878	959
売上債権の増減額 (△は増加)	△694,126	215,404
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△4,414	△6,473
たな卸資産の増減額 (△は増加)	23,885	△34,523
仕入債務の増減額 (△は減少)	272,438	△88,746
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	193,140	△198,328
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,219	△27,548
その他の資産の増減額 (△は増加)	△24,408	△26,372
その他の負債の増減額 (△は減少)	39,558	△97,292
その他	1,067	1,500
小計	1,023,955	831,075
利息及び配当金の受取額	4,854	5,251
利息の支払額	△18,896	△18,521
法人税等の支払額	△333,172	△400,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	676,740	416,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△456,206	△456,216
定期預金の払戻による収入	451,198	456,207
貸付けによる支出	△150	△12,100
貸付金の回収による収入	1,465	6,704
投資有価証券の取得による支出	△900	△1,182
有形固定資産の取得による支出	△362,572	△323,650
有形固定資産の売却による収入	29,597	26,613
保険積立金の積立による支出	△9,715	△9,722
その他	△413	△2,162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△347,696	△315,508
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△23,432	△70,162
長期借入れによる収入	303,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△159,186	△213,341
リース債務の返済による支出	△6,878	△5,475
配当金の支払額	△25,213	△31,327
財務活動によるキャッシュ・フロー	88,289	△190,307
現金及び現金同等物に係る換算差額	△990	△13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	416,342	△88,834
現金及び現金同等物の期首残高	1,559,048	1,975,391
現金及び現金同等物の期末残高	1,975,391	1,886,556

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 2019年6月28日)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 2018年9月14日)(以下「実務対応報告第18号等」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、在外子会社等において国際財務報告基準第9号「金融商品」を適用し、資本性金融商品の公正価値の事後的な変動をその他の包括利益に表示する選択をしている場合に、連結決算手続上、当該資本性金融商品の売却損益相当額及び減損損失相当額を当期の損益として修正することとしました。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「支払保証料」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた5,731千円は「支払保証料」、「その他」は5,226千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、社内業績管理単位であるサービス別の事業本部を基礎とし、経済的特徴が類似している事業セグメントを集約した「建設事業」、「砕石事業」、「酒類事業」を報告セグメントとしております。

事業セグメントの内容は以下のとおりであります。

- 建設事業 : 土木・建築その他建設工事全般に関する事業
- 砕石事業 : 砕石及び砕砂の製造、販売及び運搬等に関する事業
- 酒類事業 : 酒類製造販売事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 4、5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,374,133	2,663,865	269,635	6,307,634	417,198	6,724,833	-	6,724,833
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,350	212,359	530	244,239	36,732	280,971	△280,971	-
計	3,405,483	2,876,224	270,166	6,551,874	453,930	7,005,805	△280,971	6,724,833
セグメント利益又は 損失(△)	313,259	731,368	△31,660	1,012,968	29,554	1,042,523	△209,043	833,479
セグメント資産	2,237,022	3,279,755	124,441	5,641,220	520,007	6,161,227	1,051,239	7,212,466
その他の項目								
減価償却費(注) 6	17,216	237,515	-	254,732	29,400	284,132	10,116	294,249
減損損失	-	-	12,559	12,559	319	12,878	-	12,878
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	19,840	313,936	12,559	346,335	4,500	350,836	320	351,156

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 4、5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,642,262	2,372,736	222,933	7,237,932	370,759	7,608,692	-	7,608,692
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,674	189,229	681	194,585	67,695	262,281	△262,281	-
計	4,646,936	2,561,966	223,615	7,432,518	438,455	7,870,973	△262,281	7,608,692
セグメント利益又は 損失(△)	432,640	501,835	△31,241	903,233	31,537	934,770	△221,420	713,349
セグメント資産	2,171,919	3,301,847	131,673	5,605,440	513,640	6,119,081	929,127	7,048,208
その他の項目								
減価償却費(注) 6	16,514	263,468	-	279,982	24,810	304,793	9,449	314,242
減損損失	-	-	959	959	-	959	-	959
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,717	294,270	959	296,946	4,400	301,346	-	301,346

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	2,158	2,052
全社費用※	△211,202	△223,473
合計	△209,043	△221,420

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 調整額に記載されているセグメント資産の額は報告セグメントに帰属しない資産であります。

5. 調整額に記載されている減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない資産について前連結会計年度及び当連結会計年度に発生した額であります。

6. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2018年7月1日 至2019年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
朝倉県土整備事務所	869,095	建設事業

当連結会計年度（自2019年7月1日 至2020年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
朝倉県土整備事務所	1,899,287	建設事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2018年7月1日 至2019年6月30日）

(単位：千円)

	建設事業	砕石事業	酒類事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	12,559	319	-	12,878

当連結会計年度（自2019年7月1日 至2020年6月30日）

(単位：千円)

	建設事業	砕石事業	酒類事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	959	-	-	959

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2018年7月1日 至2019年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2019年7月1日 至2020年6月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2018年7月1日 至2019年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2019年7月1日 至2020年6月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり純資産額	4,578.24円	5,345.94円
1株当たり当期純利益	851.22円	832.34円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	536,672	524,753
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	536,672	524,753
普通株式の期中平均株式数(株)	630,473	630,452

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	537,283	382,100
売掛金	5,322	5,452
立替金	1,324	1,181
前払費用	1,970	1,990
未収入金	348,645	300,141
関係会社短期貸付金(純額)	110,957	104,387
その他	480	25,350
流動資産合計	1,005,982	820,603
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,010,799	1,010,799
減価償却累計額	△816,518	△827,635
建物(純額)	194,280	183,163
構築物	480,309	483,309
減価償却累計額	△375,050	△384,929
構築物(純額)	105,258	98,380
機械及び装置	5,268,226	5,447,949
減価償却累計額	△4,659,314	△4,821,465
機械及び装置(純額)	608,912	626,483
車両運搬具	62,758	59,218
減価償却累計額	△61,327	△57,796
車両運搬具(純額)	1,430	1,421
工具器具・備品	50,527	56,644
減価償却累計額	△49,259	△51,931
工具器具・備品(純額)	1,268	4,713
土地	791,049	824,349
立木	20,259	16,940
リース資産	29,142	29,142
減価償却累計額	△21,559	△26,841
リース資産(純額)	7,582	2,300
有形固定資産合計	1,730,041	1,757,752
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
電話加入権	2,469	2,469
無形固定資産合計	15,135	15,135
投資その他の資産		
投資有価証券	96,269	88,332
関係会社株式	861,823	861,823
出資金	455	455
従業員に対する長期貸付金	3,526	4,051
関係会社長期貸付金	512,556	605,163
破産更生債権等	31,889	31,889
差入保証金	210	210
保険積立金	214,295	228,792

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
長期前払費用	12,792	16,192
会員権	12,002	12,002
繰延税金資産	6,693	7,876
信託受益権	70,000	70,000
その他	79,281	74,827
貸倒引当金	△555,141	△647,749
投資その他の資産合計	1,346,654	1,353,867
固定資産合計	3,091,831	3,126,755
資産合計	4,097,814	3,947,359
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,420,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	182,652	197,142
リース債務	5,897	2,574
未払金	49,500	51,040
未払費用	13,305	13,769
未払法人税等	158,692	74,270
預り金	2,985	2,389
賞与引当金	654	682
流動負債合計	1,833,687	1,691,868
固定負債		
長期借入金	445,276	348,539
リース債務	2,574	—
退職給付引当金	13,524	21,073
役員退職慰労引当金	36,609	39,576
長期預り敷金	3,835	3,835
債務保証損失引当金	48,600	47,442
関係会社事業損失引当金	70,858	48,068
固定負債合計	621,278	508,535
負債合計	2,454,965	2,200,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金		
資本準備金	235,737	235,737
その他資本剰余金	358,820	358,820
資本剰余金合計	594,558	594,558
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	152,673	265,903
利益剰余金合計	152,673	265,903
自己株式	△35,785	△35,785
株主資本合計	1,654,397	1,767,626
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,548	△20,670
評価・換算差額等合計	△11,548	△20,670
純資産合計	1,642,848	1,746,956
負債純資産合計	4,097,814	3,947,359

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
不動産事業収入	30,565	30,018
発電事業収入	51,668	43,709
関係会社経営管理料	325,200	305,300
関係会社受取配当金	100,000	100,000
売上高合計	507,434	479,028
売上原価		
不動産事業売上原価	15,519	17,284
発電事業原価	23,319	20,987
売上原価合計	38,838	38,272
売上総利益		
不動産事業総利益	15,046	12,733
発電事業総利益	28,349	22,722
その他の売上総利益	425,200	405,300
売上総利益合計	468,595	440,756
販売費及び一般管理費		
役員報酬	17,100	30,354
従業員給料手当	63,165	56,872
賞与引当金繰入額	654	682
役員退職慰労引当金繰入額	2,522	2,967
退職給付費用	2,521	4,940
法定福利費	13,669	15,030
福利厚生費	3,586	3,384
修繕維持費	536	1,458
事務用品費	3,044	3,423
通信交通費	11,362	13,664
水道光熱費	1,262	1,193
広告宣伝費	2,180	758
交際費	2,433	2,315
寄付金	1,767	1,745
減価償却費	9,498	8,852
租税公課	22,473	22,460
諸会費	1,784	2,196
保険料	3,547	3,721
事務委託費	34,067	36,057
雑費	14,023	11,396
販売費及び一般管理費合計	211,202	223,473
営業利益	257,392	217,282

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業外収益		
受取利息	4,116	3,911
受取配当金	4,299	4,779
固定資産賃貸料	50,506	50,259
債務保証損失引当金戻入額	3,800	1,157
関係会社事業損失引当金戻入額	—	22,790
その他	5,617	6,618
営業外収益合計	68,339	89,516
営業外費用		
支払利息	13,849	13,691
貸倒引当金繰入額	57,634	92,607
その他	67	—
営業外費用合計	71,552	106,299
経常利益	254,180	200,499
特別利益		
固定資産売却益	29,325	23,345
特別利益合計	29,325	23,345
特別損失		
投資有価証券評価損	8,357	—
関係会社事業損失引当金繰入額	32,377	—
特別損失合計	40,734	—
税引前当期純利益	242,771	223,845
法人税、住民税及び事業税	94,199	80,275
法人税等調整額	△1,098	△1,184
法人税等合計	93,100	79,091
当期純利益	149,670	144,754

【不動産事業原価明細書】

		前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)		当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費	※	15,519	100	17,284	100
計		15,519	100	17,284	100

(注) ※ 経費のうち主なものは次のとおりであります。

科目	前事業年度	当事業年度
修繕費	3,299千円	5,412千円
減価償却費	3,879	3,682

【発電事業原価明細書】

		前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)		当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費	※	23,319	100	20,987	100
計		23,319	100	20,987	100

(注) ※ 経費のうち主なものは次のとおりであります。

科目	前事業年度	当事業年度
租税公課	1,592千円	1,404千円
減価償却費	19,968	17,611

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	942,950	235,737	358,820	594,558	28,223	28,223	△35,785	1,529,946
当期変動額								
剰余金の配当					△25,219	△25,219		△25,219
当期純利益					149,670	149,670		149,670
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	124,450	124,450	-	124,450
当期末残高	942,950	235,737	358,820	594,558	152,673	152,673	△35,785	1,654,397

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	9,099	9,099	1,539,046
当期変動額			
剰余金の配当			△25,219
当期純利益			149,670
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20,648	△20,648	△20,648
当期変動額合計	△20,648	△20,648	103,802
当期末残高	△11,548	△11,548	1,642,848

当事業年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	942,950	235,737	358,820	594,558	152,673	152,673	△35,785	1,654,397	
当期変動額									
剰余金の配当					△31,524	△31,524		△31,524	
当期純利益					144,754	144,754		144,754	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	113,229	113,229	—	113,229	
当期末残高	942,950	235,737	358,820	594,558	265,903	265,903	△35,785	1,767,626	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△11,548	△11,548	1,642,848
当期変動額			
剰余金の配当			△31,524
当期純利益			144,754
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,121	△9,121	△9,121
当期変動額合計	△9,121	△9,121	104,107
当期末残高	△20,670	△20,670	1,746,956